

# 平成28年度 取組の重点

京都市立山階小学校

「思考力・判断力・表現力」を育て、確かな学力・豊かな心情を育む取組の推進

・・・「探究」・「協同的な学び」を大切にして・・・

○ 生活科・総合学習を通して ○ 道德教育の推進

- 1) より確かな学力、豊かな心情を育む  
＜学力向上プラン＞ 学力向上プロジェクト（OJTを意識した）  
★アクティブラーニング
  - ① 全ての子どもが意欲をもって取り組む授業の工夫  
・専科指導 ・交換授業 ・TT指導
  - ② 各種学力学習状況調査の結果分析  
研究会テスト・プレ・ジョイントプログラム・学力学習状況調査結果等を分析し、学習指導の改善へとつなげる
  - ③ いきいきタイムの充実 ★イングリッシュシャワー  
（帯時間・・・読書活動・読み聞かせ・表現・外国語活動等）
  - ④ 長期休業中の学習会の実施（チャレンジ学習）  
土曜学習の充実（学習・体験）
  - ⑤ 生活点検週間の取組等を通して、家庭との連携強化
- 2) 授業の改善、学級経営の充実
  - ① 生活科・総合の授業研究を中心にした授業力の向上
  - ② あらゆる教科学習での言語活動の充実
  - ③ 「生き方探究教育」を進め、社会との関わりを考え行動する力の育成
- 3) 支援の必要な子どもを中核に据えた総合育成支援教育の充実・心の教育の推進
  - ① 支援の必要な子どもの実態把握と共通理解に基づいた指導  
（個別の指導計画の充実） ★インクルーシブ教育
  - ② 総合育成支援員・学生ボランティアとの連携強化
  - ③ こすもす学級 交流学習の充実 共に成長しあえる姿
  - ④ 一人ひとりを大切にしよう豊かな心の育成（道德推進教師を核に道德  
全体計画の見直し（別葉作成）・道德教育の充実）  
休日参観 全学級道德授業の公開
- 4) 読書活動の推進
  - ① 全校読書の一層の推進
  - ② 読書ボランティアとの連携・協力（読み聞かせ・図書室整備等）
  - ③ 図書室の環境整備（学校司書との連携）
- 5) 情報教育の充実
  - ① ICT 機器を効果的に活用した授業の工夫
  - ② 情報モラル・携帯電話に関する教育の充実
- 6) 「地域ぐるみの教育」の推進
  - ① **あいあい山階**（学校運営協議会）を核に、学校と家庭・地域が相互に  
高め合う双方向の信頼関係を構築し、地域ぐるみの教育の充実を図る。
  - ② 開かれた学校（学校評価システムの実施と活用）、授業参観・参画の  
工夫（日曜参観・自由参観等）
  - ③ 学校と家庭・地域の方々（地域の先輩）との連携・協力
    - ・ 生活科・総合的な学習の時間、スポーツ・文化活動などへの支援（ゲ  
ストティーチャー、ボランティアの参画）
    - ・ 家庭学習の充実を図る家庭との連携・協力
    - ・ 地域（山階）、京都の自然、文化、伝統等に親しみ学ぶ活動の促進